

## 第623回7月度大会

開催日：平成28年7月30日(土曜日)

場所：〒919-2111福井県大飯郡おおい町本郷 金丸渡船 0770-77-0083

集合時間：4時00分、出船時間：5時00分、納竿時間：16時00分

レポート：田邊文雄

毎日暑い日が続きます。今回の大会はこの暑さのせいか参加人数が3名となっしまい大会が成立しません。しかし、この大会を延期、中止することもなく不成立のまま行ってきました。

参加者は松元会長、秋山副会長そして田邊の3名です。

金丸渡船の釣果情報をネットで見ると7月20日前後では小チヌが10～40匹とこの暑いシーズンではあまり考えられないような数が上がっていました。

松元会長も7月23日に釣行し小チヌ21～25cm12匹を釣ってました。

しかし、月末にかけてだんだんと数は落ちてきていました。あまり魅力のない小チヌ釣りですが、まる貝で一発を狙って！さてどんな釣りになったんでしょうか？

朝5時頃出船、青柳の1号筏に秋山副会長そして青柳の5号筏に松元会長と田邊の2名が降りる。松元会長がよく乗る筏で島を見て右端の所に青色の丸が目印で竿先がそこに来るように釣るとよく釣れるんだそうです。私はそこに釣り座を取らせてもらった。

太陽もそろそろ顔をだそうかとしています。今日も一日暑くなりそうです。

まずボケ餌で様子を見ます。無反応です、ダンゴでも作ろうとオキアミの解凍具合をみますがまだ硬いです。仕方なくマルキューの寄せ団子と糠とを混ぜ合わせた団子で対応する。約1時間ぐらい経過したでしょうか？松元会長に小アジが回ってきたようです。こちらは餌をボケ、丸貝、オキアミ(生)、(ポイル)、シラサと色々試しますが当たりがありません。その後ボケ餌で捨て竿にしていた竿の穂先が大きく曲がる。上がったのは23cm位の小チヌです。

筏下には小チヌが寄ってきたのかと思いましたが後が続きません。隣の松元会長にも25cm足らずの小チヌです。潮はよく透き通り表層には今年生まれた小あじの大群です4～5cmくらいのもものが筏周辺に群がり時々天敵に襲われているのかパシャ、パシャとジャンプしています。またある時は、クラゲの大群が表層から4～5mにかけてびっしりと群れを成し潮の流れに身を任せてゆったりと泳いでいます。1,2時間くらいいたでしょうかいつの間にかいなくなりホッとするや、今度はボラ集団です。40～50cmくらいで7,8匹の集団が団子を落とし込むと下から大きな口を開けて吸い込むように横へ移動しながら割ってしまいます。そこにコノシロが出てきて上層部は大魚のお祭です。

海の底では団子にオキアミ、アミエビを混ぜると15cmくらいの小アジが団子をつつきます。たまにボラも底に潜りアジに変わってボラ当たりです。

今日は15時納竿でしたが、金丸渡船の送迎時間帯が12時、14時、16時、18時となっているため16時に変更です。昼ぐらいまでに28cm1匹、25cm未満を4匹でした。その後納竿時間まで低い椅子に腰掛け同じ姿勢を長く続けるためか？腰からくる左足の激痛に悩まされ船着場から駐車場までの距離がまともに歩かれず……あと何回いけるかなー！

### 参加者

松元会長、秋山副会長、田邊 計3名

釣果 松元会長 25cm1匹 25未満5匹

秋山副会長 25cm1匹 25未満2匹

田邊 28cm1匹 25未満4匹

天候 晴れ 風向:東 波高:ベタ風



チヌ22~25cm6匹

ヒラメ3匹

サンバソウ1匹

松元会長の釣果



チヌ22~28cm5匹

田邊の釣果

